

	課長	係長	検算	設計
事業年度	平成 30 年度			
事業種別	補助			
工事番号	土田工-4			

工事名 平成 30 年度 土田渡多目的広場整備（建築施設）工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。
積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市 建設部 都市整備課

位置図



施工箇所

件 名	平成 30 年度 土田渡多目的広場整備（建築施設）工事		
施工場所	可児市 土田 地内		
金 額	円	内消費税相当額	円
理 由			
<p>平成 17 年に策定された「可児市緑の基本計画」に位置付けられている水と緑を活かした潤いある水辺環境の創造の取り組みとして、木曽川左岸に面する 3.8ha の区域において、スポーツやレクリエーション、イベントなどの交流活動の場及び災害時の防災拠点の機能を有する場となる多目的広場を整備する。また、当該地が木曽川左岸遊歩道を含む太田橋から可児川下流域自然公園までの K ルートの中間に位置していることから、木曽川や鳩吹山などの自然による安らぎと癒やしを体感できるネットワーク拠点として、交流拠点と公園機能の充実を図る。</p> <p>本工事では、公園の建築施設の組立設置を行う。</p>			
概 要			
<p>多目的広場整備工事 A=3.8ha</p> <p>建築施設組立設置工 一式</p> <p>防災四阿 N=1 基</p> <p>屋根付ベンチ N=2 基</p>			
特 記 仕 様 書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、公園緑地工事共通仕様書（国土交通省）、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があつた日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金 500 万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できることを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難い場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機種	備考
<p>一般工事用建設機械</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーナー、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機) ・ローラ類 (ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ) ・ホイールクレーン <ul style="list-style-type: none"> ・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの 	<p>ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5 kW 以上 260 kW 以下）を搭載した建設機械に限る。</p>

2. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

(1) アスファルト再生合材について

本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。

(2) コンクリート二次製品について

本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。

(3) 生コンクリートについて

本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比 60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

4. 工事施工について

(1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。

(2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。

(3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

(4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

(5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

(6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスponsの取組について

(1) この工事は、ワンデーレスpons実施対象工事です。

「ワンデーレスpons」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスpons実施要領に基づき実施する。

(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1)受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2)受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. 材料搬入について

本工事では、材料搬入は工事箇所北側に位置する堤防道路を走行して搬入するものとする。搬入時期については、監督員との協議によるものとする。

ただし、堤防道路による材料搬入ができない場合は、監督員との協議の上、搬入方法を決定するものとする。

**特記仕様書
(条件明示)**

施工条件

工事名 平成30年度 土田渡多目的広場整備（建築施設）工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり <input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり <input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況 <input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 () <input checked="" type="checkbox"/> 5. 建築確認 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり <input type="checkbox"/> 7. 文化財協議（教育文化財課） <input type="checkbox"/> 8. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. 工種（平成29年度 土田渡多目的広場整備（その2）工事） <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間（平成30年3月16日～平成31年1月31日） <input checked="" type="checkbox"/> A. 工種（平成30年度 土田渡多目的広場整備（電気設備）工事） <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間（平成30年11月16日～平成31年2月28日） <input checked="" type="checkbox"/> A. 工種（平成30年度 土田渡多目的広場整備（園路広場）工事） <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間（契約日～平成31年3月28日） <input type="checkbox"/> A. 工種() <input type="checkbox"/> B. 期間() <input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容() <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容() <input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中 <input type="checkbox"/> A. 許可済 <input checked="" type="checkbox"/> B. 申請中 <input type="checkbox"/> A. 協議済内容() <input type="checkbox"/> B. 未協議内容() <input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. 区間(NC～NO.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期() <input type="checkbox"/> C. 内容()
		<input type="checkbox"/> A. 場所() <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期() <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否()
		<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他() <input type="checkbox"/> D. 別途協議
		<input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. 騒音() <input type="checkbox"/> B. 振動() <input type="checkbox"/> C. 水質() <input type="checkbox"/> D. その他()
		<input type="checkbox"/> A. 調査の項目() <input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり <input type="checkbox"/> A. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他()
		<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり <input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり <input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり <input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間() 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり <input type="checkbox"/> A. 工法制限あり() <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり()
		<input type="checkbox"/> A. 協議済内容() <input type="checkbox"/> B. 未協議内容() <input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
		<input type="checkbox"/> A. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間() 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
		<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり() <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり()
		<input type="checkbox"/> A. 協議済内容() <input type="checkbox"/> B. 未協議内容() <input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. その他()
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり <input type="checkbox"/> 2. 通学路あり <input type="checkbox"/> 2. 交通整理員 <input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり <input type="checkbox"/> 4. バス路線（運行者との協議） <input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり()
		<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
		<input type="checkbox"/> A. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間() 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(NC～) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
		<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり() <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり()
		<input type="checkbox"/> A. 協議済内容() <input type="checkbox"/> B. 未協議内容() <input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. その他()
工 事 用 道 路	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 一般道路（搬入路）の使用制限 <input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり <input type="checkbox"/> 3. その他	<input checked="" type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
		<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要() <input type="checkbox"/> C. 路面工() <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去() <input type="checkbox"/> E. 構造() <input type="checkbox"/> F. 用地（借地） <input type="checkbox"/> G. 用地（公用地） <input type="checkbox"/> H. 用地（その他）
		<input type="checkbox"/> A. その他()
		<input type="checkbox"/> A. その他()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり <input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり <input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. 工種() <input type="checkbox"/> B. 内容() <input type="checkbox"/> A. その他()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設(産業)廃棄物 関係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷均、締固等)必要 <input type="checkbox"/> D. 整地(押土)必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所(土田渡多目的広場整備地内) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷き均し、転圧)あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり(運搬距離) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋め戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 淨化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり <input type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票(マニフェスト) <input type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コプリス
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input type="checkbox"/>
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり(電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(H年月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり(電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(H年月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり(水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(H年月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支承物件あり(下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(H年月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり(ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(H年月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり(マンホール蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり(その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 潜水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用及び溶融スラグ	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. R.C. <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材(30%再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材(100%再生) <input type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり () <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 () <input type="checkbox"/> C. 仮設費 () <input type="checkbox"/> D. 安全費 () <input type="checkbox"/> E. 営繕費 () <input type="checkbox"/> F. 特別なイメージアップ ()
	<input type="checkbox"/> 4. 「可児市工事品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

本工事費内訳書

平成30年度 土田渡多目的広場整備（建築施設）工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
補助事業分	式	1			費自行	
施設整備 (補助事業分)	式	1			工種行	
建築施設組立設置工 (補助事業分)	式	1			1号明細書 3頁	
直接工事費	式	1				
共通仮設費計	式	1				
共通仮設費(率計上)	式	1				
純工事費	式	1				
現場管理費計	式	1				
現場管理費(率計上)	式	1				
工事原価	式	1				
一般管理費等計						
一般管理費等(率計上)	式	1				
契約保証	式	1				
工事価格	式	1				

本工事費内訳書

平成30年度 土田渡多目的広場整備（建築施設）工事

明細書

1号明細書

建築施設組立設置工
(補助事業分)

代価表

1号代価表

四阿工

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
防災四阿 6, 110×2, 965	基	1			3号代価表 6頁	
計						
1式当り						

ベンチ・テーブル工

代価表

2号代価表

1式当たり

代価表

3号代価表

10 基当り

防災四阿
6,110×2,965

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 領	摘 要	備 考
【施P】基礎碎石 7.5cmを超える12.5cm以下 再生クラッシャン40~0	m ²	72 600			5号代価表 8頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m ³	3 600			6号代価表 10頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m ²	13 200			7号代価表 11頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m ³	35 400			8号代価表 12頁	
【施P】型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m ²	144			9号代価表 13頁	
鉄筋工[市場単価] SD295A・D13 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正)	t	0 300			10号代価表 14頁	
鉄筋工[市場単価] SD295A・D10 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正)	t	0 700			11号代価表 15頁	
防災四阿 6,110×2,965	基	10				
同上据付	基	10				
【施P】床掘り 土砂 小規模	m ³	144			12号代価表 16頁	
【施P】埋戻し 小規模 土砂	m ³	106 100			13号代価表 17頁	
計						
1 基 当り						

代価表

4号代価表

屋根付ベンチ
7,500×2,500

10基当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】基礎碎石 12.5cmを超える17.5cm以下 再生クラッシャン40~0	m ²	46.800			14号代価表 18頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m ³	2.300			6号代価表 10頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m ²	8.800			7号代価表 11頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m ³	16.200			8号代価表 12頁	
【施P】型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m ²	79.200			9号代価表 13頁	
鉄筋工[市場単価] SD295A・D13 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正無)	t	0.600			10号代価表 14頁	
鉄筋工[市場単価] SD295A・D10 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正無)	t	0.200			11号代価表 15頁	
屋根付ベンチ	基	10				
同上据付	基	10				
【施P】床掘り 土砂 小規模	m ³	95			12号代価表 16頁	
【施P】埋戻し 小規模 土砂	m ³	73.200			13号代価表 17頁	
計						
1基当り						

代価表

【施P】基礎碎石
7.5cmを超える12.5cm以下 再生グラッシュラン40~0

5号代価表

1 m²当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ(賃貸)クローラ 山積み0.8m ³					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z						
Z1	再生碎石 RC-40					
Z2	軽油 小型ローリー パトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無					
碎石の厚さ	: 7.5cmを超える12.5cm以下					
碎石の種類	: 再生グラッシュラン 40~0					
(バックホ山積0.8m ³)賃料長期割引の適用	: 長期割引あり					

【施P】基礎碎石
7.5cmを超える12.5cm以下 再生グラッシャラン40~0

代価表

5号代価表

1 m²当たり

代価表

6号代価表

1 m³当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					20頁	
Z1	生コンクリート 18-8-25(20) (高炉)				15号代価表 20頁	
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 構造物種別 : 無筋・鉄筋構造物					
打設工法	人力打設					
コンクリート規格	: 18-8-25(高炉)					
養生工の種類	: 一般養生					
現場内小運搬の有無	: 無し					
生コンクリート	: 生コンクリート ; 18-8-25(20) (高炉)					

【施P】型枠
一般型枠 均しコンクリート

代価表

7号代価表

1 m²当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無					
型枠の種類	：一般型枠					
構造物の種類	：均しコンクリート					

代価表

【施P】コンクリート
無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し

8号代価表

1 m³当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					21頁	
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				16号代価表 21頁	
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無					
構造物種別	： 無筋・鉄筋構造物					
打設工法	： 人力打設					
コンクリート規格	： 18-8-40(高炉)					
養生工の種類	： 一般養生					
現場内小運搬の有無	： 無し					
生コンクリート	： 生コンクリート； 18-8-40(高炉)					

代価表

【施P】型枠
一般型枠 鉄筋・無筋構造物

9号代価表

1 m²当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無					
型枠の種類	：一般型枠					
構造物の種類	：鉄筋・無筋構造物					

代価表

10号代価表

1 t 当り

鉄筋工[市場単価]
SD295A・D13 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正無) 補正無(一般構造物)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 領	摘 要	備 考
異形棒鋼 SD295A D13mm 0.995kg/m	t	1.030				
鉄筋工 加工・組立[手間のみ] 一般構造物	t	1				
計						
1 t 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無						
代価表単位の選択 : t当り代価表						
代価表の当たり数量 : 1当たり代価表						
資材計上区分 : 材料費+施工費						
鉄筋材料規格・径 : SD295A・D13						
鉄筋(SD295A・D13) : 異形棒鋼 SD295A ; D13mm 0.995kg/m						
鉄筋材料費の単位選択 : 「t」単位の鉄筋材料単価						
規格・仕様区分 : 一般構造物						
施工規模 : 10t未満						
夜間作業の補正 : 無						
トネ内作業の補正 : 無						
法面作業の補正 : 無						
太径鉄筋補正 : 10%未満(補正無)						
構造物種別による補正 : 補正無(一般構造物)						
市場単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

11号代価表

1 t 当り

鉄筋工[市場単価]
SD295A・D10 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トネ無 法面無 太径10%未満(補正無) 補正無(一般構造物)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 領	摘 要	備 考
異形棒鋼 SD295A D10mm 0.56kg/m	t	1 030				
鉄筋工 加工・組立[手間のみ] 一般構造物	t	1				
計						
1 t 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無						
代価表単位の選択 : t当たり代価表						
代価表の当たり数量 : 1当たり代価表						
資材計上区分 : 材料費+施工費						
鉄筋材料規格・径 : SD295A・D10						
鉄筋(SD295A・D10) : 異形棒鋼 SD295A ; D10mm 0.56kg/m						
鉄筋材料費の単位選択 : 「t」単位の鉄筋材料単価						
規格・仕様区分 : 一般構造物						
施工規模 : 10t未満						
夜間作業の補正 : 無						
トネ内作業の補正 : 無						
法面作業の補正 : 無						
太径鉄筋補正 : 10%未満(補正無)						
構造物種別による補正 : 補正無(一般構造物)						
市場単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

【施P】床掘り
土砂 小規模

代価表

12号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m ³ (平0.2 m ³)後方超小旋回					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
土質 :	土砂					
施工方法 :	上記以外(小規模)					
(後方超小旋回型バックホ)排ガス機械の選択 :	排ガス対策型(第2次基準値)					
軽油 :	軽油 ; 小型ローリー パトロール給油					

【施P】埋戻し
小規模 土砂

代価表

13号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m ³ (平0.2 m ³)後方超小旋回					
K2	ランマ 質量60~80kg					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
Z2	レギュラーガソリン スタンド					
施工方法 : 上記以外(小規模) (後方超小旋回型バックホ)排ガス機械の選択 : 排ガス対策型(第2次基準値)						
軽油 : 軽油 ; 小型ローリー ハトロール給油 ガソリン : レギュラーガソリン ; スタンド						

代価表

【施P】基礎碎石
12.5cmを超え17.5cm以下 再生グラッシュン40~0

14号代価表

1 m²当たり

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ(賃貸)クローラ 山積み0.8m ³					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z						
Z1	再生碎石 RC-40					
Z2	軽油 小型ローリー パトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無					
碎石の厚さ	: 12.5cmを超え17.5cm以下					
碎石の種類	: 再生グラッシュン 40~0					
(バックホ山積0.8m ³)賃料長期割引の適用	: 長期割引あり					

代価表

【施P】基礎碎石
12.5cmを超える17.5cm以下 再生クラッシャン40~0

14号代価表

1 m²当たり

代価表

生コンクリート
18-8-25(20) (高炉)

15号代価表

1 m³当たり

代価表

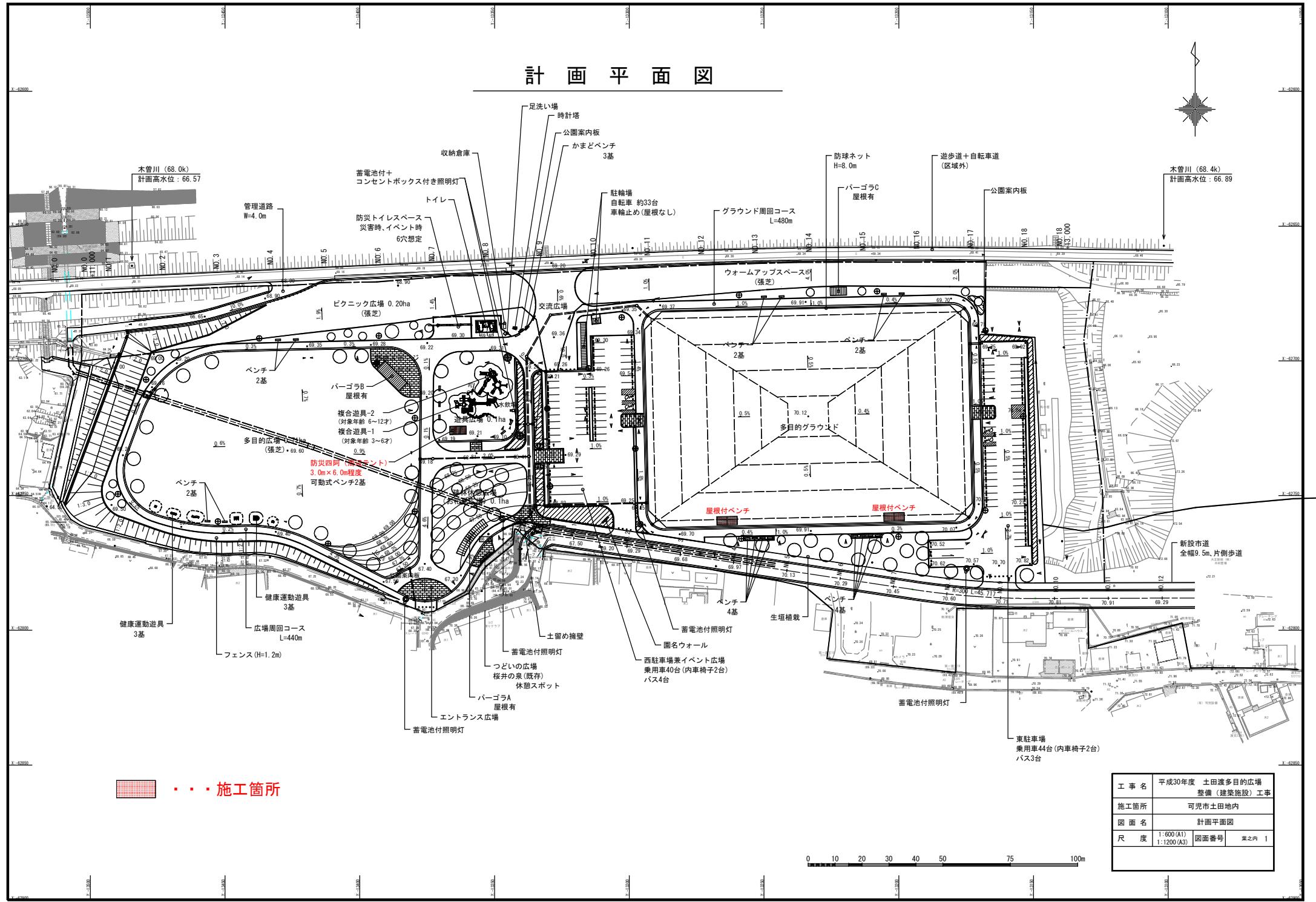
16号代価表

生コンクリート
18-8-40(高炉)

1 m³当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 領	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m ³	1				
計						
1 m ³ 当り						
生コンクリート規格 18-8-40(高炉) : (高炉)生コンクリート ; 生コンクリートの夜間割増の有無 : 無	18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下					
生コンクリート小型車割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート山岳割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準なし) : 計上しない						

計画平面図



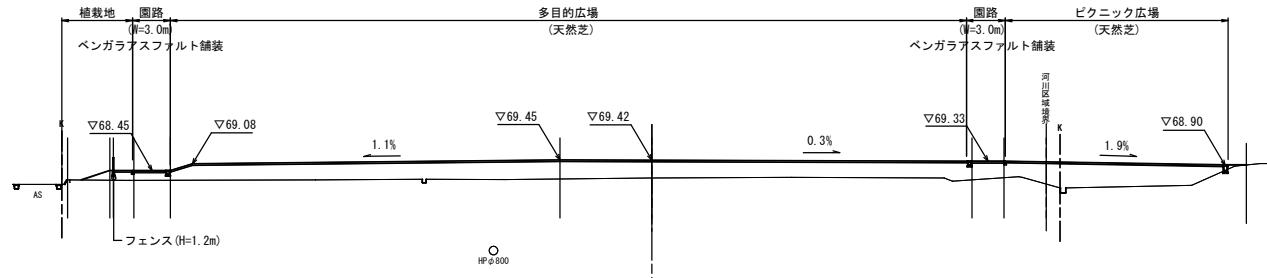
標準断面図-1

A-A 断面図

NO. 5

OH-67.75

FH-69.42

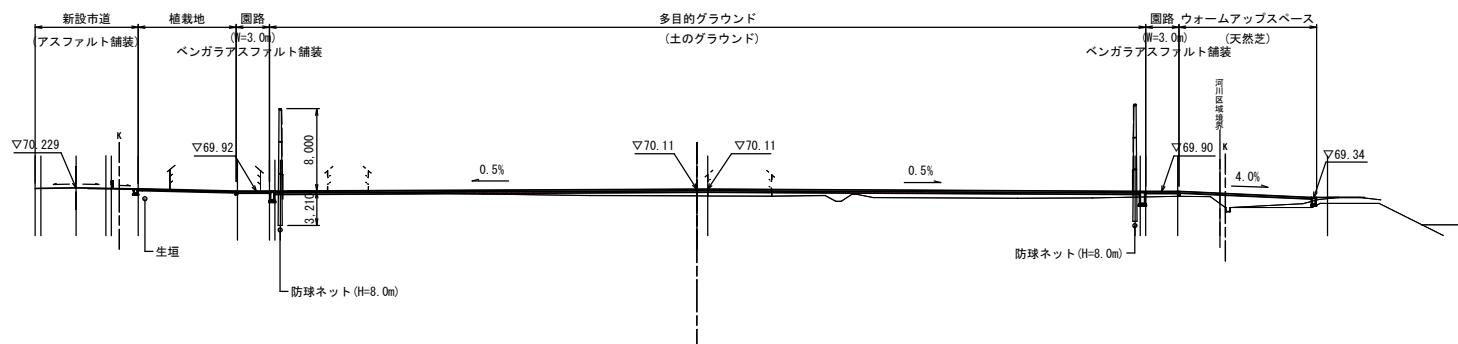


B-B 断面図

NO. 14

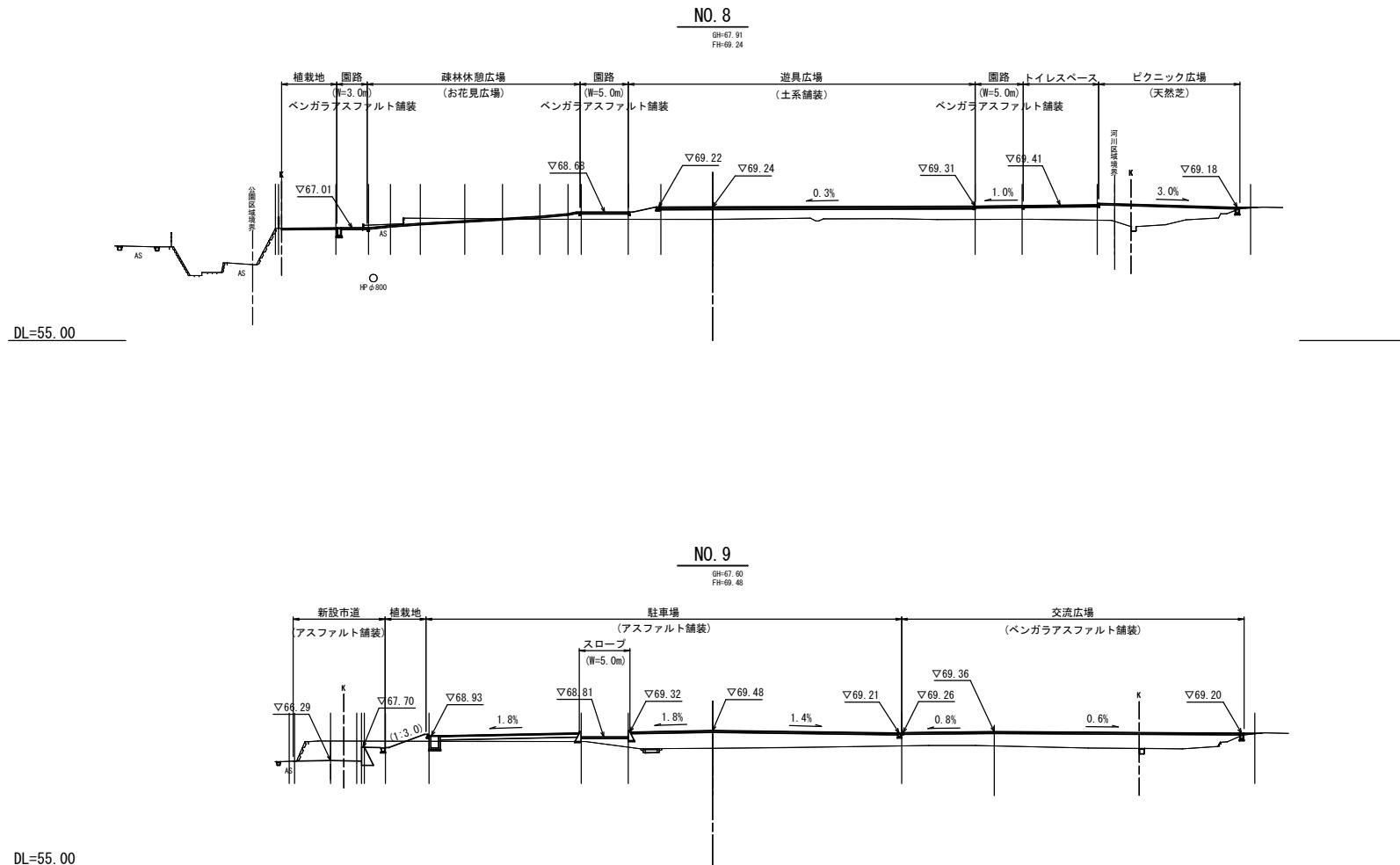
OH-69.49

FH-70.11



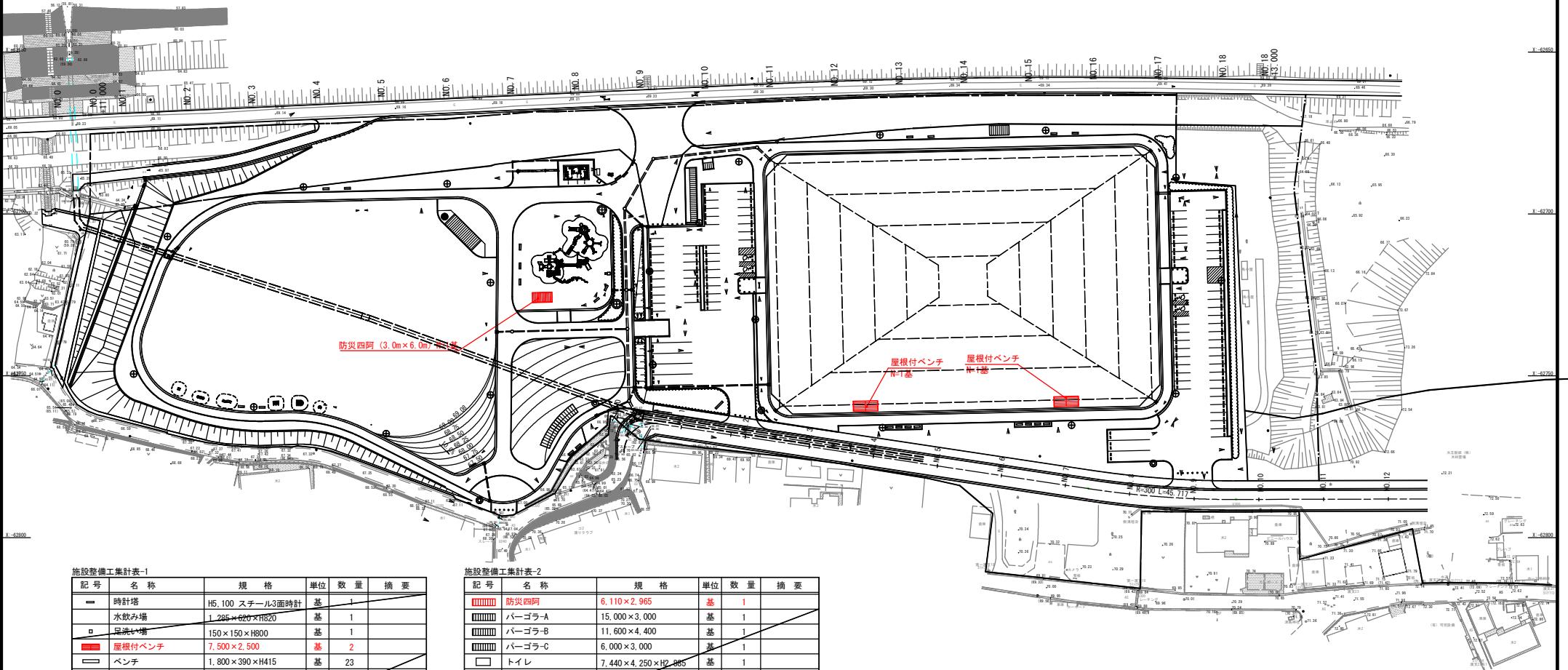
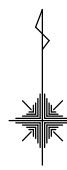
工事名	平成30年度 土田渡多目的広場整備(建築施設)工事	
施工箇所	可児市土田地内	
図面名	標準断面図-1	
尺度	1:250(A1)	1:500(A3)
図面番号 案之内 2		

標準断面図-2



工事名	平成30年度 土田渡多目的広場 整備（建築施設）工事	
施工箇所	可児市土田地内	
図面名	標準断面図-2	
尺度	1:250(A1)	1:500(A3) 図面番号 裏之内 3

施設整備平面図



施設整備工集計表-1

記号	名 称	規 格	単位	数 量	摘要
—	時計塔	H5.100 スチール3面時計	基	1	
■	水飲み場	1.285×620×H820	基	1	
□	足洗い場	150×150×H800	基	1	
■■■	屋根付ベンチ	7,500×2,500	基	2	
■■■	ベンチ	1,800×390×H415	基	23	
■■■	かまどベンチ	1,430×375×H400	基	3	
■■■	可動式ベンチ	1,800×390×H400	基	2	
—	緑台	1,200×1,195×H400	基	9	
■■■	公園案内板	H=1.500	基	3	
■■■	園名ウォール	2,800×1,700×300	基	1	中国産ミカゲ石
→→	フェンス	H=1.2m	m	254.3	
---	手摺り	H=930 2段式	箇所	2	
●	壁	φ 60.5 × H850	基	41	
—	タイヤ止め	コンクリート製	個	182	

施設整備工集計表-2

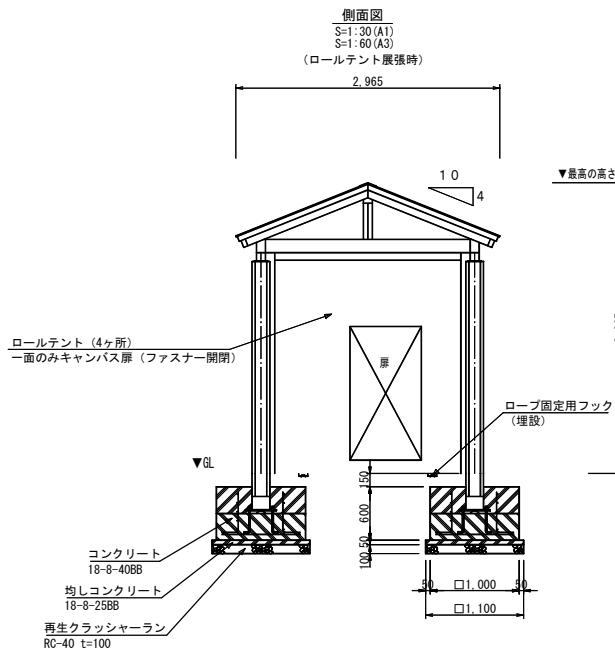
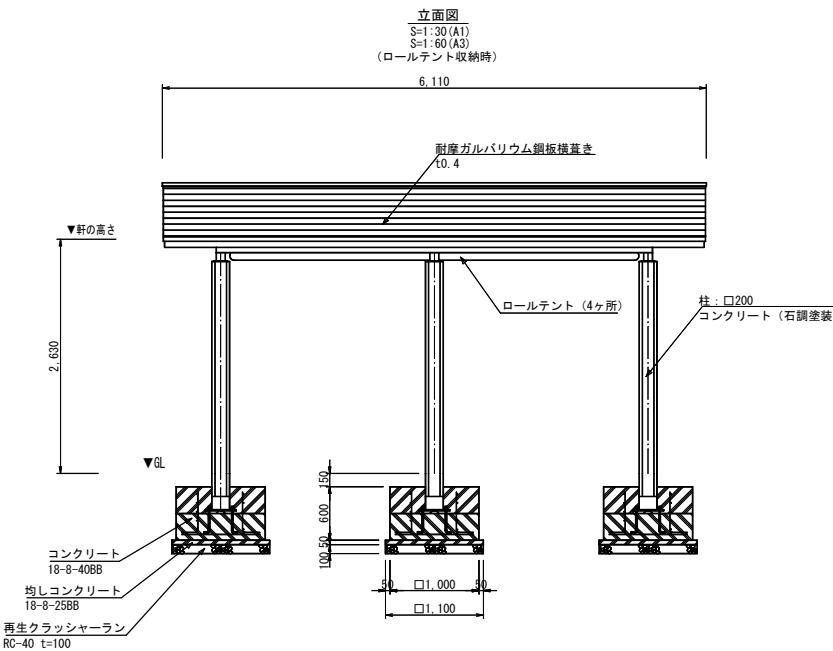
記号	名 称	規 格	単位	数 量	摘要
■■■	防災西廻	6,110×2,965	基	1	
■■■	バーゴラ-A	15,000×3,000	基	1	
■■■	バーゴラ-B	11,600×4,400	基	1	
■■■	バーゴラ-C	6,000×3,000	基	1	
□	トイレ	7,440×4,250×H2,885	基	1	
□	収納倉庫	W1.790×B950×H2,020	基	1	
→→	防球ネット	H=8.0m L=385m	式	1	
—	溶融式区画線	白・実線 W15cm	m	565.8	
■	ゼブラ帯	白・ゼブラ W15cm	m	74.3	
△△	車いす駐車マス		箇所	4	

工事名	平成30年度 土田凌多目的広場 整備 (建設施設) 工事
施工箇所	可児市土田地内
図面名	施設整備平面図
尺度	1:600(A1) 1:1200(A3) 図面番号 案之内 4

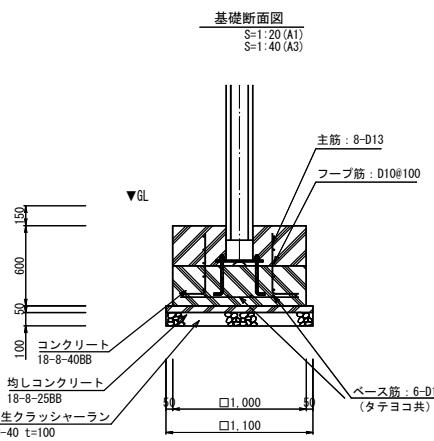
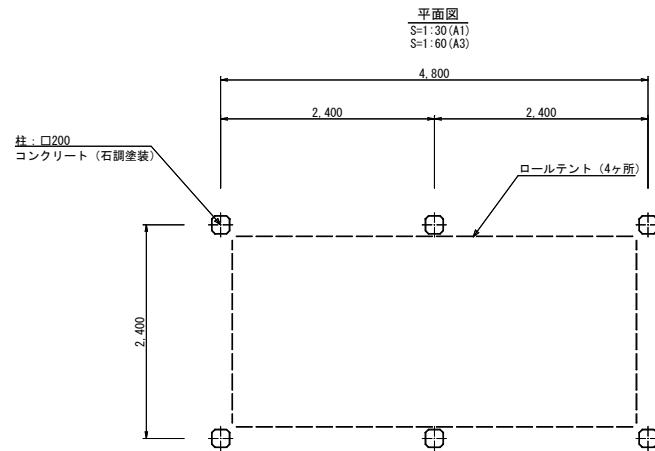
0 10 20 30 40 50 75 100m

構造図 (建築施設組立設置工-1)

防災四阿



※ 小屋組、鋼材はサビ止め塗装の上、OP塗装仕上とする。
※ (社)日本公園施設業協会、SPLマーク表示認定製品とする。
※ (社)日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。

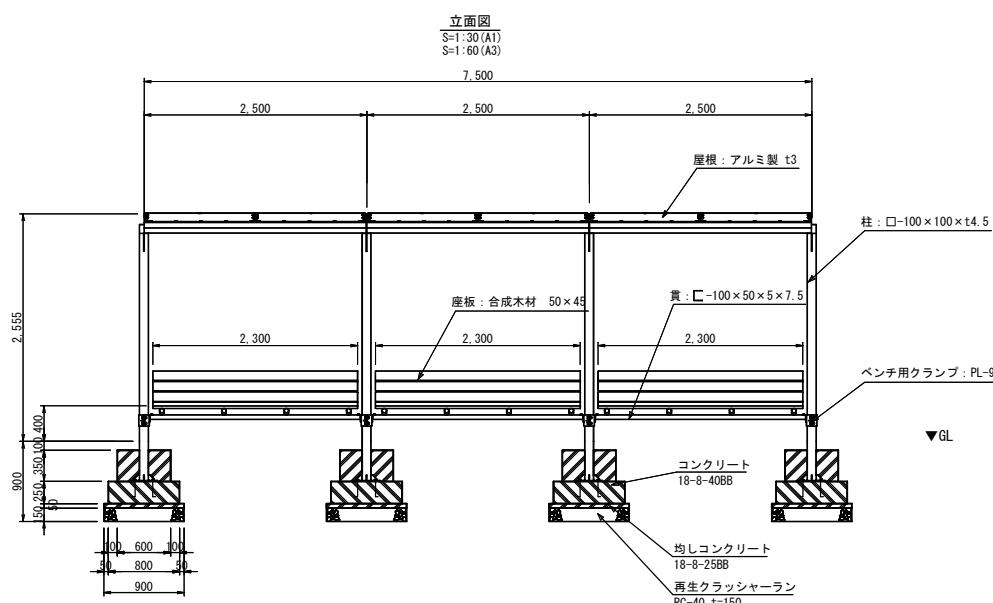
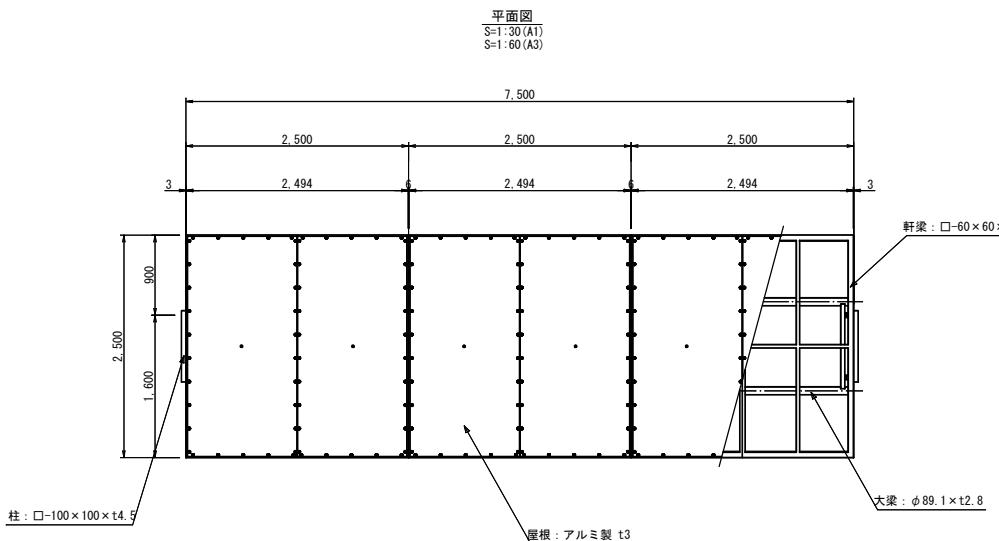


防災四阿 数量表				
名 称	規 格	単位	数 量	摘要
再生クラッシャーラン	RC-40 t=100	m2	72.6	7.3m3
均しコンクリート	18-8-25BB	m3	3.6	
同上型枠		m2	13.2	
コンクリート	18-8-40BB	m3	35.4	
同上型枠		m2	35.4	
鉄筋	D-13	t	0.3	
鉄筋	D-10	t	0.7	
防災四阿	6,110×2,965	基	10	

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場 整備 (建築施設) 工事		
施工箇所	可児市土田地内		
図面名	構造図 (建築施設組立設置工-1)		
尺度	図示(A1)	図示(A3)	葉之内 5

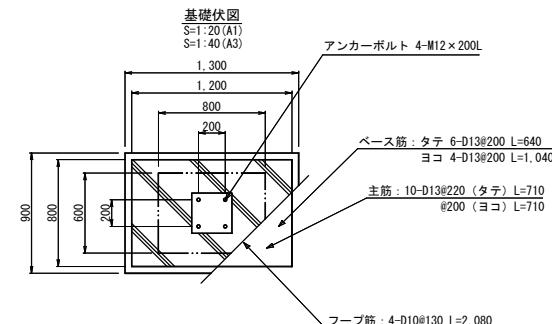
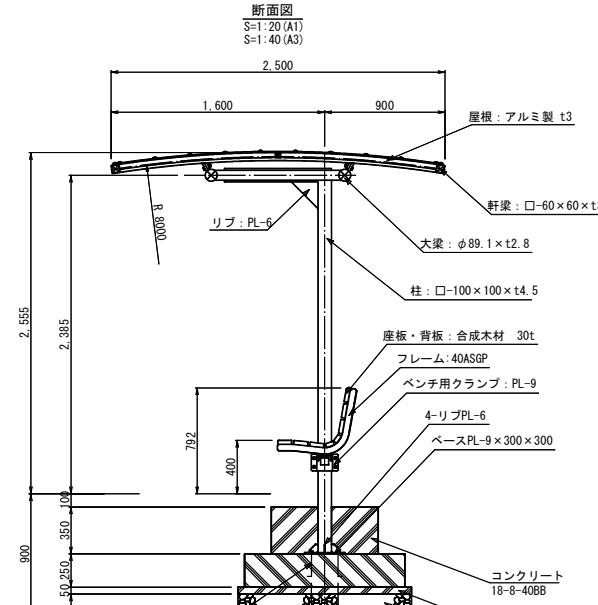
構造図（建築施設組立設置工-2）

屋根付ベンチ



木材は、木粉入り再生プラスチック(ポリプロピレン系)とし、「再生有機系建材認定基準」適合品とする。鋼材は、電気亜鉛めっき処理の上、ポリエスチル樹脂粉体塗装(チャコールグレー)仕上げとする。鋳物はマルニコ社製トーナー、マルニコ加工機器(ロゴンジ)による。

本製品は、(社)日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
本製品は、ISO9001認証取得企業製品とする。



屋根付ベンチ 数量表

屋根内ベンチ		数量表			10基当り
名 称	規 格	単 位	数 量	概 要	
再生クラッシャーラン	RC-40-t=150	m2	46.8	7.0m3	
均しコンクリート	18-8-2588	m3	2.3		
同上型枠		m2	8.8		
コンクリート	18-8-4088	m3	16.2		
同上型枠		m2	79.2		
鉄筋	D13	t	0.6		
鉄筋	D10	t	0.2		
屋根付ベンチ	7,500×2,500	基	10		

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場 整備(建築施設)工事
施工箇所	可見市土田地内
図面名	構造図(建築施設組立設置工-2)
尺度	図示(A1) 図示(A2)　　図面番号　業之内 6